

2026年9月3日

東京メトロの「リアルタイム混雑状況」×シャープの「プロジェクション技術」 混雑状況に応じた案内を床面投影する実証を千代田線北千住駅で開始

東京地下鉄株式会社
シャープ株式会社
株式会社レスター

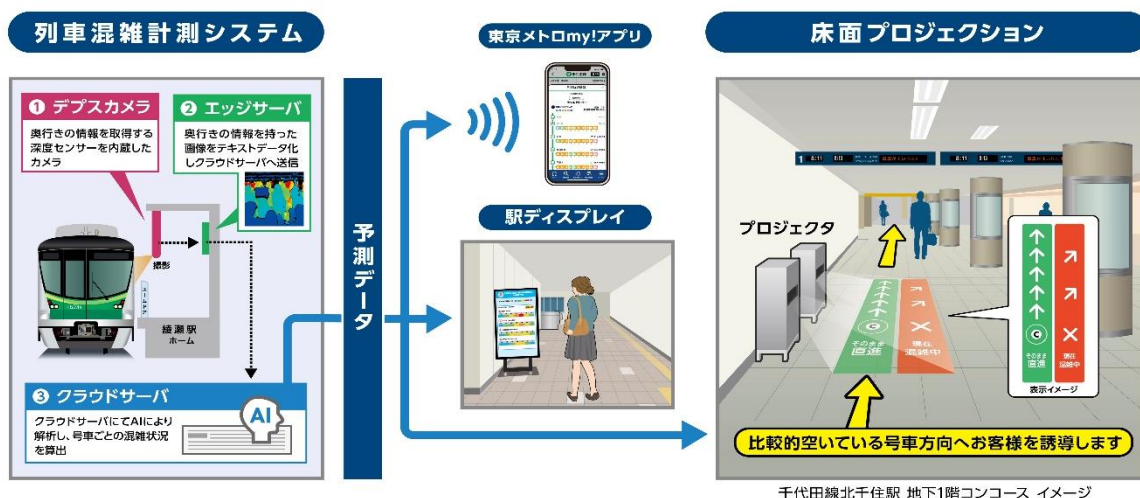
東京地下鉄株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：小坂 彰洋、以下「東京メトロ」）、シャープ株式会社（本社：大阪府大阪市、代表取締役 社長執行役員：河村 哲治、以下「シャープ」）および株式会社レスター（本社：東京都港区、代表取締役 社長 COO：林 眞一、以下「レスター」）は、2026年9月9日（水）から、東京メトロ千代田線北千住駅（所在地：東京都足立区）で、混雑平準化を目的とした実証を開始します。

東京メトロ千代田線北千住駅では、2024年12月から、駅コンコースに設置したディスプレイに、『列車混雑計測システム』で算出した号車ごとのリアルタイム混雑状況を表示しています。

今回の実証では、これまでのディスプレイによる情報提供に加え、シャープのプロジェクション技術『Omject※』を活用し、駅コンコースの床面にも案内を投影します。到着する列車の混雑状況に応じて、比較的空いている号車方向への移動を促す案内を床面にも表示し、混雑平準化の効果を検証します。また、投影タイミングを変えることで、お客様の行動にどのような変化が生じるかも検証します。

東京メトロ、シャープおよび関連商材を提供するレスターは、本実証を通じて、混雑状況をわかりやすく伝える手法を検証し、お客様により快適に地下鉄をご利用いただける環境づくりに取り組んでまいります。

詳細は別紙のとおりです。



※Omject は、プロジェクション技術を活用してさまざまな物や場所に案内情報を投影し、人の行動を支援するシャープのソリューションコンセプトです。

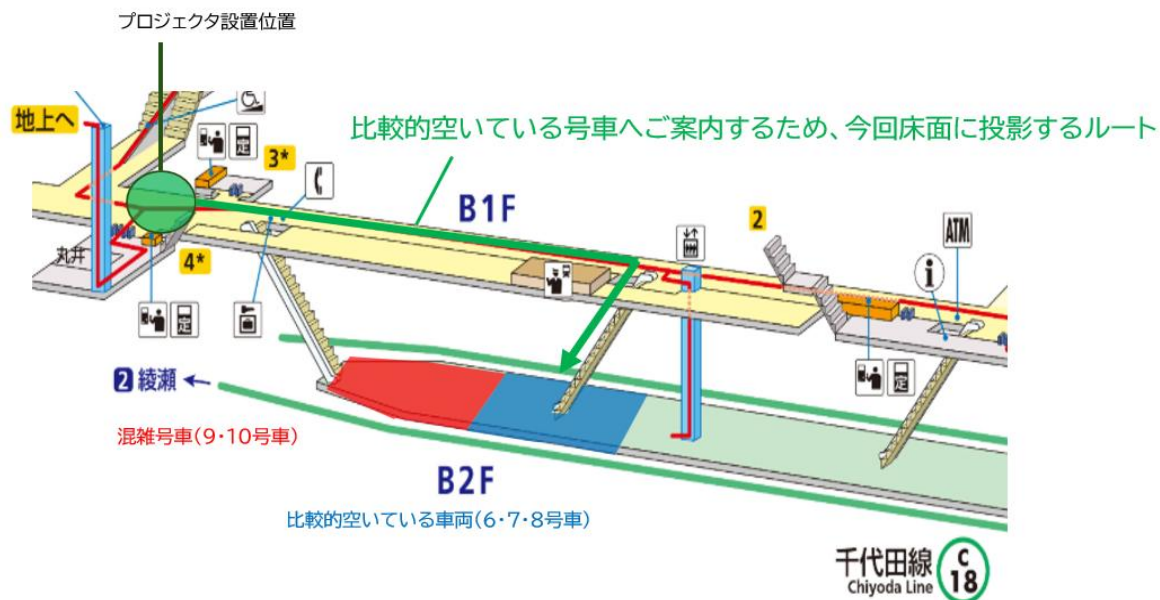
実証概要

1 期間

2026年9月9日（水）～数か月間（予定） ※事前調査期間も含む

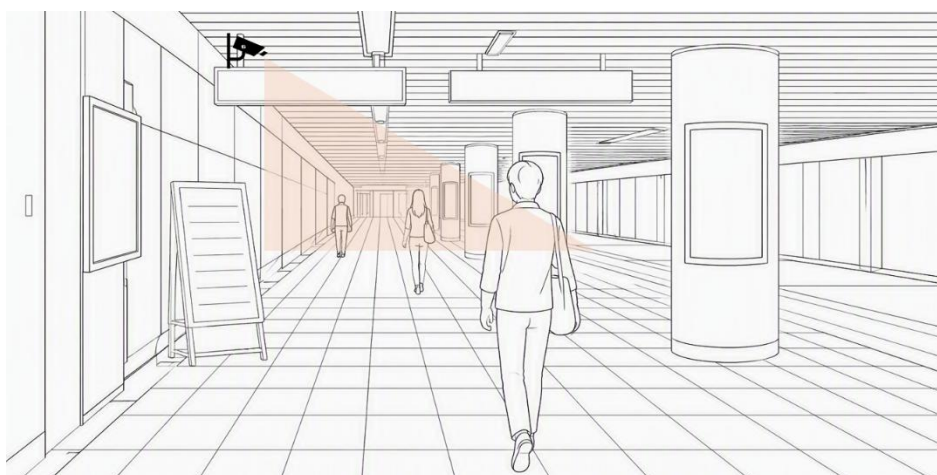
2 場所

東京メトロ千代田線北千住駅コンコース



3 事前調査

床面への投影を行わない状況下で、駅コンコースの分岐点に設置したカメラでお客様の人流を分析します。具体的には、画像解析を活用した人数カウントにより、それぞれの方向にどの程度のお客様が進まれているかを定量的に測定し、実証前の現状を把握します。



4 検証内容

比較的空いている号車方向への移動を促す案内を映像形式で床面に投影することで、人流にどのような変化が起こるかを、画像解析を活用した人数カウントによって定量的に検証いたします。

5 撮影データの取扱いについて

カメラで撮影した画像データ（以下「撮影データ」）はリアルタイムに人数情報に変換され、保存されることはございませんが、個人情報に該当するため以下の取扱いといたします。

- ・撮影データの取扱いは東京メトロ個人情報保護方針によります。
- ・本実証の目的（画像解析による人数カウント）以外の用途では使用いたしません。
- ・撮影データはリアルタイムに解析され保存されることはありません。
- ・現地に設置された解析用端末から外部に撮影データが送信されることはありません。
- ・東京メトロからシャープに対して撮影データを開示いたします。

<参考：東京メトロ個人情報保護方針>

(<https://www.tokyometro.jp/privacy/index.html>)

6 各社の役割

企業	役割
東京メトロ	列車の運行状況・混雑状況を踏まえた理想的なご案内導線の検討、『列車混雑計測システム』によるリアルタイム混雑率データの取得・提供、人流制御システムとの連携機能の開発、実証場所の提供
シャープ	『Omject』を活用した人流制御システムの構築、表示コンテンツの作成
レスター	『列車混雑計測システム』等に用いる機器の提供

7 その他

本実証は、お客様の安全を最優先に、歩行や通行の妨げとならないよう十分配慮して実施いたします。また、実証期間中は状況を確認し、安全上の懸念が生じた場合には、内容の見直しや実証の中止を含め適切に対応いたします。プロジェクタの設置方法には十分配慮しておりますが、光を直接のぞき込むと目に負担を感じる場合があるため、とくにお子様をお連れの場合には十分にご注意ください。

8 参考

<企業情報>

■東京地下鉄株式会社

東京メトロは、東京都区部を中心に9路線195.0km180駅の地下鉄を運営し、首都圏の鉄道ネットワークの中核を担う事業者です。「東京を走らせる力」をミッション（グループ理念）に掲げ、首都東京の都市機能を支え、より良いサービスを提供し、東京に集う人々の活き活きとした毎日に貢献しています。

■シャープ株式会社

シャープは、110年以上にわたり、エレクトロニクスを中心に、多くの世界初・業界初の革新的な製品や技術を開発してきました。経営信条「二意専心 誠意と創意」に基づき、コーポレートスローガン「ひとの願いの、半歩先。」を定め、人々の「暮らす」と「働く」のあらゆるシーンに寄り添う独創的なモノやサービスを通じ、「新しい文化」を創造する企業を目指しています。

■株式会社レスター

レスターは、半導体・電子部品の販売および技術サポートをはじめ映像・音響・通信・計測のソリューション提案、太陽光発電による再生可能エネルギーの導入・普及に向けた運営管理などを行っています。

「情報と技術で、新しい価値、サービスを創造・提供し、社会の発展に貢献します」という経営理念を掲げ、世界中の課題を解決する「エレクトロニクスの情報プラットフォーマー」を目指し、グループシナジーおよび外部パートナーとの積極的な共創や資本業務提携等による多様な事業展開、技術領域の伸展、持続的な規模拡大を推進しています。